


< 視聴形態表 >

	視聴制御カード	従来のアナログテレビ	デジタル対応テレビ
地上デジタル放送	B - CASカード	 <p>アナログテレビ + STB(セットトップボックス)</p>	 <p>デジタル対応 テレビ + STB(セットトップボックス)</p> <p>BS・CS デジタル放送対応デジタルテレビを含む</p>
BS デジタル放送	B - CASカード	 <p>アナログテレビ + STB(セットトップボックス)</p>	 <p>デジタル対応 テレビ + STB(セットトップボックス)</p>
CS デジタル放送	C - CASカード	 <p>アナログテレビ + STB(セットトップボックス)</p>	 <p>デジタル対応 テレビ + STB(セットトップボックス)</p>
現在のアナログ放送 (平成 23 年まで視聴可) BS アナログ放送を含む	不要	 <p>アナログテレビ</p>	 <p>デジタル対応 テレビ</p>
CS アナログ放送 (平成 23 年まで視聴可) 大東局エリアは CATV 対応テレビであれば CS アナログ放送が視聴可能	不要	 <p>アナログテレビ + ホームターミナル</p>	 <p>デジタル対応 テレビ + ホームターミナル</p>

**STB(セットトップボックス)**

STB は、ケーブルテレビ専用デジタルチューナーで、今、お使いのアナログテレビやデジタルテレビと組み合わせることにより、地上波デジタル放送、BS デジタル放送、CS デジタル放送が視聴できます。またテレビ 1 台に STB1 台が必要です。

**B-CAS カード**

著作権を保護し放送の質を高めるためのコピー制御信号を有効に機能させるために BS・地上デジタルテレビやデジタルチューナーには B-CAS カードを入れておくことが必要です。B-CAS カードを挿入していただくことで、NHK、民放の BS デジタル放送がご覧いただけます。

**C-CAS カード**

STB(セットトップボックス)ケーブルテレビ専用デジタルチューナーに C-CAS カードを挿入することで CS デジタル放送が視聴できます。